

山梨県塗装協同組合

中央自動車道の

橋梁塗装工事を受注

ACTIVE KUMIAI

山梨県塗装協同組合 高野芳造理事長・組合員9社)では、中日本高速道路(株)の中央自動車道二瀬川橋(昭和町・県道市川大門線付近)と甲府南インターチェンジ第5ランプ橋(進入路)の橋梁の塗替え工事を共同受注した。

この塗替え工事は、複数の県外業者が参加した一般競争入札で行われ、組合が落札。旧日本道路公団時代を含め、中央道の橋梁の塗替え工事を県内の塗装業者が受注できたのは数年来のこと。

施工管理を担当した矢崎理事は、的確な工事施工のために、当然のことながら必要な書類作成・養生シートの二重化による安全と環境対策など、万全を期した施工管理を求められた反面、高速道路の塗替え工事のノウハウも身につけることができた」と今回の受注に向けての自信を語った。

高野理事長は、昨年1月に官公需適格組合の証明を取得してから、国や公社・公団などに指名参加願いを提出し積極的に営業活動を行ってきた。今回の入札では組合員が協力して



塗装工事中の第5ランプ橋



塗り替え工事が完了して竣工を待つ二瀬川橋

積算にあたり、組合員の結束が高められた。中日本高速道路には当組合が官公需適格組合であることを理解していただき、組合員のこれまでの施工実績を組合の実績として評価していただいたものと深く感謝している。この実績をバネに、多方面に営業活動を行い、組合運営がより活発になるように努力していきたい」と今後の抱負を語ってくれた。